

平成27年度 英語科 第2学年 年間指導計画

教科目標

- (1) 英語の文法を正しく理解し、運用できるようにさせる。
- (2) 積極的にコミュニケーションをとれるようにさせる。
- (3) さまざまな文化や言語についての理解を深めさせる。

月	単元名・題材名	学 習 活 動
4	Classroom English,辞書引き Program1 Did you enjoy your vacation? Writing1 日記②	クラスルームイングリッシュを用いてコミュニケーションを図る。辞書の使い方を身につける。 一般動詞の過去形(規則動詞・不規則動詞)、be動詞の過去形、過去進行形の使い方を理解し、自分が経験したことが表現できる。また、ものや自分の行動を描写する。 まとまりのある英語を読んで理解する。まとまりのある英語を書いて表現する。
5	Program2 A Trip to Finland Listening 天気予報	be going to~, 助動詞will を用いて未来の予定や意志を表す表現を正しく身につけ、運用する。 天気などの身近な情報を表す表現を正しく身につけ、運用する。
6	Speaking1 電話①買い物に誘う Program3 Charity Walk	電話での対話の場面で、質問や依頼に対して適切に応じる表現を身につける。 助動詞must, have to~を用いて、義務や禁止する表現などを正しく身につけ、運用する。 thinkを用いて、自分の考えを伝える表現を正しく身につけ、運用する。
7	Speaking2 誘う・依頼する・約束する My Project 4 対話をつなげよう Program4 The Pillow	誘ったり依頼したり約束したりする場合に用いられる表現を正しく身につけ運用する。 既習事項を用いてつなぎ言葉や聞き返しを用いて、積極的に会話を続ける。 まとまりのある文章(星新一「新発明のまくら」)を読んで、内容を読み取る。読んだ内容を踏まえて、感想を書く。
9	Program5 Gulliver's Travels	There is/are~を用いて、ものの存在を表す表現を正しく身につけ、運用する。 when, ifを用いて、時や条件を示す節の用法を正しく身につけ、運用する。 身近な観光地についての紹介文を読んだり、書いたりする。
10	Speaking3 買い物②ハンバーガーを注文 Program6 A Work Experience Program	買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。 不定詞の名詞的用法を用いて、自分のしたいこと、将来の夢を表現する。 不定詞の副詞的用法を用いて、行動の目的や理由を表現する。
11	Program6 A Work Experience Program Listening2 ALTへのインタビュー Writing2 ホストファミリーへのメール Program7 If You Wish to See To a Change	不定詞の形容詞的用法を用いて、ものを描写する。 対話の内容から大切な情報を聞き取る。 まとまった内容の文章を書く。 動名詞の用法やlook~(SVC), give人+物(SVOO)の文型を正しく身につけ、運用する。
12	Program7 If You Wish to See To a Change Speaking4 道案内① My Project5 将来の夢を語ろう Program8 A Shelter for Pet Animals	セヴァン・スズギが長年取り組んでいる活動について読み取る。 道案内で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。 不定詞など既習事項を用いて、自分の夢をスピーチ形式で表現する。 阪神・淡路大震災で被災したペットたちのためにシェルターを作った獣医の活動について読み取る。
1	Program9 A Priest in a Mask Speaking5 買い物③シャツを買う Program10 So Many Countries, So Many Customs	形容詞の比較級や最上級、原級を用いた比較表現を正しく身につけ、運用する。 まとまりのある文章を読み、内容を理解する。 買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。 形容詞や副詞の比較級や最上級、原級を用いた比較表現を正しく身につけ、運用する。 (more, mostを伴う形容詞, better, bestの用法)
2	Program10 So Many Countries, So Many Customs Writing3 自分の考えをまとめる Program11 Yui-To Share Is to Live.	一番好きな季節(スポーツ、本、映画、食べ物など)とその理由を述べたり、書いたりする。 自分の考えをまとまりのある英語で表現する。 受け身の文を正しく身につけ、運用する。
3	Listening3 旅行ガイドの説明 My Project6 賛成意見や反対意見を言おう Program12 Her Dream Come True.	受け身を用いたまとまりのある英語を聞いたり読んだりして、概要を理解する。 既習事項を用いて、相手の意見を聞いて、適切に応答したり自分の意見を言ったりする。 まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。
合計授業時数		140時間